

5 / 8 校長講話

ゴールデンウィークはどのように過ごしましたか。家族で出かけた人や一つのこと夢中になって取り組んだ人など…さまざまだと思います。

今日から新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられました。今までいろんなことが制限されてきましたが、緩和されることとなります。どのようなことが緩和されるのかは、今後伝えていきたいと思います。

さて、学校・学級にはいろいろな人がいます。体の大きい人、足が速い人、歌が上手な人、手先が器用な人などさまざまです。

そういう人が集まって、みんながよくなるように、協力して生活するところが学校や学級です。

ところが人はどうしても自分の考え方や感じ方を基準にしてしまつてあります。自分中心で自分のことだけを優先してしまうこともあります。

もしも、学校や学級にそのような考えをしてしまう人が多くいたらどうでしょう。

例えば、

- 学習中に大きな声で学習に関係ないことをおしゃべりする。
- 給食中に好きな食べ物だけを勝手におかわりして嫌いなものは残す。
- 体育の時間に50m走をしているのに走るの嫌だからサッカーをする。

みんなで生活をする場では、自分だけがよいという考えではなく、みんなのためを考えて行動することが必要なのです。

今日から運動会の練習が本格的に始まります。

そのときに大切なことは「みんなのためを考えて行動すること」です。

もちろん、自分が努力することも大切です。しかし、みんなで協力して汗水垂らして一つのことをやり切ることに大きな感動が生まれ、一人一人が成長するのです。

5月27日(土)の運動会。一人一人が大きく成長した姿を保護者の方や地域の皆様にご覧いただきたいと思います。